



全国中学生人権作文コンテストで 日本新聞協会会長賞を受賞

市では、人権教育の一環として、法務省と全国人権擁護委員連合会主催の「全国中学生人権作文コンテスト」に参加しています。今年、中央中学校3年の齊藤美沙子さんの作品が、同コンテストの中央大会で入賞し、11個の賞のうちの一つ「一般社団法人日本新聞協会会長賞」を受賞しました。



このコンテストは、中学生が、家庭生活や学校生活の中で得た体験に基づく作文を書くことにより、豊かな人権感覚を身に付けることを目的に開催され、全国で約100万点の作品が集まります。

齊藤さんの作品「なぜ、祖父母と向き合えないのか」は、各都道府県の地方大会から推薦された、100編余りの作品の中から選ばれました。受賞おめでとうございます。

新1年生のための交通安全教室を開催

この時期、市内の保育所(園)と幼稚園では、4月に1年生となる園児を対象に、交通安全教室を行っています。小学校へ入学した後、慣れない通学路で交通事故に遭わないようにと、交通指導員の指導のもと、毎年開催しているものです。



はじめに、「交通安全の6つの約束」などの交通ルールのお話を聞いた後、実際にランドセルを背負い、黄色い帽子を被って、最寄りの小学校まで歩いて行きます。横断歩道の渡り方や、通学路で特に安全に注意しなければならない箇所の通り方などを実際に体験します。

4月から新1年生が楽しい小学校生活を送れるように、保護者や地域の皆さんには、引き続き、子ども達への交通ルールの指導や、安全安心の見守りをお願いします。

かわいい鬼なら怖くない!?

1月13日(金) / ラブリー鬼エプロン作り(広瀬児童館)

「鬼のパンツ」を歌い、手遊びを楽しんだ後、エプロン作りに挑戦。鬼の面を指スタンプでペタペタ塗り、エプロンにつけて、ちびっこ鬼に変身です。



理想の自分に大変身!

1月19日(木) / 女性のためのステップアップセミナー(中央公民館)



自分を磨き、さらに魅力ある女性になるためのセミナーに13名が参加。動画撮影した自分の姿を確認しながら、好感度アップの表情や所作を学びました。

27年度さやま市民大学地域ジャーナリスト養成講座
修了生がお届けします

さやま・レポート(子育て③)



「おはよう」と声をかけると、子ども達の元気な返事が返ってきます。ここでは、フラワーヒル東公園の管理事務所で、毎月第1水曜日に開催している親子サロン「るるん」です。

ここでは、パネルシアターを観たり、季節に合わせた手作り工作に挑戦したりと、スタッフと一緒に、楽しく遊ぶことができます。この日遊んでいたのは、トランプの神経衰弱に似た「絵合わせゲーム」。すべてのカードの絵が合うと、みんなで手を叩きながら喜び合う、子ども達の満足そうな笑顔が弾けていました。

お母さん同士の交流も活発で、なんとマッサージが受けられるサービスも。親子で楽しく、心と体をリフレッシュできますよ。

◆親子サロン「るるん」(フラワーヒル東公園管理事務所内ホール) 日時毎月第1水曜日、10時30分～12時 駐車場4台 問合せ総合子育て支援センターへ ☎2937-3624

◆親子サロン「るるん」(フラワーヒル東公園管理事務所内ホール) 日時毎月第1水曜日、10時30分～12時 駐車場4台 問合せ総合子育て支援センターへ ☎2937-3624

変わらない「昔遊び」の面白さ

1月21日(土) / 昔の遊びともちつき大会(堀兼公民館)

こま回しや竹馬、けん玉などの昔の遊びに親しみ、地域の方と触れ合う毎年恒例の催しです。ミニSLの乗車や竹とんぼ作りも体験。遊びを通じて受け継がれる日本の知恵と技術に触れました。



狭山工業高校の生徒がミニSLに興味津々

一緒に歌えば みんな友達

1月22日(日) / 歌声広場(水富公民館)

市内の公民館で活動する音楽サークル5組の生演奏に合わせて、観客も歌で参加しました。初めは緊張して、小さかった歌声もだんだん大きくなり、最後は全員で大合唱。会場が一つになりました。



懐メロや人気のアニソンなどを熱唱

盛んだった養蚕文化に触れる伝統行事

1月12日(木) / まゆ玉作り(柏原保育所)

繭や農作物の豊作と無病息災を願い、小正月(1月15日)に飾る縁起物。先生から行事の由来を聞いた後、「繭」に見立てた、白・緑・ピンクの三色の丸い団子を作りました。願い事を唱えながら、桜の枝に飾り付け、色鮮やかな繭玉飾りの完成です。



一つひとつ願いをこめて、団子を飾り付ける目も真剣

あなたが写っていませんか? 広報さやまに掲載した写真は、広報課で撮影したものでしたら無料で差し上げます。広報課までご連絡ください。

「火災のない狭山を」決意も新たに

1月7日(土) / 狭山市消防出初式(上奥富運動公園)

市内での無火災を祈って出初式を開催。消防職員や消防団員、女性消防協力隊員などの消防関係者が一堂に集結し、救出救助訓練や一斉放水を披露しました。また、「消防フェア」も同時開催し、来場者に防災意識の高揚を図りました。



消防団員のいっしれぬ分列行進

未来を担う1,562名の門出を祝福

1月8日(日) / 狭山市成人式(市民会館)

華やかな装いで、友人との再会を喜ぶ新成人。式典を前に、中学生時代の恩師からのビデオレターが映し出されると、会場内は歓声に包まれました。式典では、代表者が感謝の気持ちを伝えるとともに、力強く抱負を述べ、大人としての第一歩を踏み出しました。



旧友との再会を喜び、思い出話に花が咲きます